

改憲ウイルス撲滅へ！

5.23 連続シンポ 第3回 **新しい戦前にさせない**

「統一教会と自民党が呼び込む戦争」

*全篇はHPにアップされています。

「共同テーブルHP」 <https://www.kyodotable.com/>

中川五郎さん、神田香織さん熱演

杉浦ひとみ弁護士の司会で開会。主催者として佐高信から「広島サミットで岸田支持率が上がったというが、核廃絶のヤルヤル詐欺で、サーロー節子さんの云う通りだ。原則に立ち返って闘って行こう」とあいさつ。

さっそく「受験生ブルース」で懐かしい中川五郎さんが登場。新曲を四つも披露してくれた。怒りに燃える神田香織さんは演目「はだしのゲン」50分を10分のダイジェスト版で熱演。ともに「共同テーブル」のHPにアップされているので、ご覧ください。



中川 五郎さん



神田 香織さん

シンポジウムで明らかに

統一教会は改憲ウイルス 闘いはこれから



続いて行われたシンポジウムのパネリストは、有田芳生（ジャーナリスト）・平野貞夫（元参議院議員）・前川喜平（元文部科学省事務次官）の各氏。佐高信氏の司会で進行（以下概要-文責事務局、敬称略）。

佐高 初めにみなさんから

有田 メディアも国会も統一教会問題を取り上げなくなった。しかし統一教会問題の本質的はまだ何も報じられていない。61年の韓国朴正熙軍事政権とKCIA発足と統一教会は一体で、70年代初には米国政治家への工作を開始した。米国のフレイザー委員会が調査を初め、朴軍事政権と教会の関係を歴大な報告書で77年に公表し、宗教だけでなく企業、政治、軍事組織の性格も指摘した。この辺りはまだ一部でしか報じられていない。

平野 広島サミットを一番喜ぶのは文鮮明ではないか。ヒロシマビジョンは「核廃絶は究極目標」とあるが「究極」とは実現しないということ。G7の核抑止力は認め他は認めない。人類の願いを冒涇したサミットだ。現代の戦争の主体は軍産複合体だ。サミットは台湾有事に一步踏み出した。

前川 97年の統一教会の名称変更要求は私が断ったが18年後に下村博文大臣が認めた。下村さんは教育勅語の教材使用も認めた。21年総選挙で自民党公約に家庭教育支援法や青少年健全育成法が入ったのは教会

の働きだ。10年前から訴訟判決はあり教会を解散させる条件はできていた。政府はやっと「質問権行使」をしたが教会が不利な回答するはずもないのに5回も行使し、未だに解散命令をひっぱっている。有田さんは立候補して下村博文と闘ってほしい。

有田 昨年の参院選後に統一教会の知人に聞いたら「改憲議席三分の二以上獲得のため死に物狂いだった。そのための合意書を候補者と交わしたが自民だけでなく、維新、国民民主の候補者も合意したのがある」とのこと。統一教会は反共謀略組織であり、過去に空気散弾銃2500丁を輸入し更に輸入しようとしたが国会で共産党が質問してできなくなった。そこで空気銃を韓国企業に造らせて大量に輸入した。『朝日』襲撃の赤報隊事件では、その軍事組織の関与が疑われ警察も追っていた。

佐高 有田さんは赤報隊事件の件で統一教会から訴えられたでしょう。

有田 私をメディアに登場させないための根拠のないスラップ訴訟だ。佐高さんも佐藤優から同じことされたでしょう。

佐高 警察とのやりとりは？

有田 10年前警察は「オウムはかたづいた。次は統一教会だ」と言っていた。しかしあるとき、捜査がピタッと止まってしまった。私は公安を退職した警察幹部にそのことを聞いたら、かれは“政治の力があつた”と認めた。

佐高 統一教会を解散するのだろうか？

前川 解散命令を出したら自民党にとってまずいことがみんなバレちゃう。トランプには100万ドル渡したというから、日本でも議員に金を渡しているにちがいないが今は全く分からない。それが教会からバラされちゃう。解散命令できないでしょう。

佐高 4月の自治体選で教会の影響はどうだったか。

平野 教会と関係があつた県会議員候補260人中206人ほどが当選した。自民と教会の癒着は変わっていない。表には出ていないが維新の議員にコロナ変異ウイルスみたいに乗り移っているかもしれない。統一教会に対抗する市民の統一戦線をつくらないと、戦前よりおかしな社会になる。

有田 韓国で入手した内部資料によれば“PRチーム”という女性だけの工作グループが議員対策をずっと続けてきた。その対策費は月1億円もある。国会議員に金が流れていた疑いが消えない。

佐高 安倍だけでなく麻生や細田など大物こそ関係が深い。

有田 山谷えりか議員は「一切関係ない」と言っているが、直近の選挙では教会関係の分派が全力で応援した。



(衆議院会館大会議室満杯の300人が参加)

前川 自民党右派と統一教会は両者とも教育を重視しており、家父長制を実現したいと考えている。つまり権威に従順な人間を育てることだ。家庭では父親に従い、国では権力者に従う人間である。これは怖いことだ。上の命令一下で戦争ができるようになる。それがいま進行している。戦争する国づくりから「戦争できる国民作り」に向っている。

平野 統一教会は日本を崩壊させ戦前の日本にする。対抗して9条を守ろう。

有田 私は運動を高校生のときからやってきた。しかしこの年になって、こんな日本になるとは思わなかった。いまはこのままでは死ねないぞ、という思いだ。「敗けることを恐れて闘わないことが恥だ」と野党は自覚してほしい。

佐高 統一教会ウイルスは改憲ウイルスということ。新しい戦前にさせないため力を合わせよう。ありがとうございました。

この日のライブ視聴は1000人。その後視聴回数が伸び、翌24日朝にはすでに4000人を超えた。会場で募った共同テーブルの活動資金カンパは50,565円が寄せられた。

シンポ参加者アンケートから

*参加して本当によかった。戦争の悲惨さ、むごさ、差別も100年たってもほとんど何も変わっていない恐さも感じることができました。何故人が人を殺さねばならないのか、人は人を殺すために生れてきたのではない。他人の言いなりになるために生れてきたのではないという言葉も同時に想い起しました。

*中川五郎さんの歌、神田香織さんの講談、とても面白かったです。特に中川五郎さんの歌は初めてでしたがよかったです。シンポジウムも面白かった。「グローバル軍産複合体」に對抗する視点が必要。

*マスコミでは見聞できない内容ですばらしいイベントでした。今後、何の形であれば若者に現状を伝えられるのか、考えていかなければならないと感じました。今はまぎれもなく戦前だと感じます。海外の宗教に国の政治があやつられていることも、若者に知らせなければ！

*楽しい講演でしたが、中身はとても恐ろしいものでした。日々構えたみかたを回りに広めるしかないですね。

*自民党と統一教会の深いつながりが分りました。有田さんの「闘わないことがハジ」ということが一番心にのこりました。

第4回連続シンポ 「中国・朝鮮の脅威論を越えて」

6月29日(木) 14時30～ 衆議院第一議員会館・地下一階大会議室

第一部 講演 「脅威論の真相を剥ぎ、平和への道を追う」

孫崎 亨 (元外務省国際情報局長)

第二部 シンポジウム

王 祝 (上海大学教授) / 李 炳輝 (朝鮮大学校教授) / 羽場 久美子
(青山学院大名誉教授) / 前田 朗 (東京造形大名誉教授)

動 向

◇社民党と新社会党は「新しい戦前にさせない！ 平和力の結集へ」という5.3共同声明を発し、5.3有明憲法集会前段に両党の共同集会を開催。「共同テーブル」から、佐高信、古今亭菊千代、白石孝が連帯のアピールをした。「声明」は共同テーブルHP掲載。

◇近畿共同テーブルは 6月11日13時30 大阪PLP会館5階で「沖縄戦から78年-たかう人びとに学ぶ」集会を開催する